

【家庭学習の留意事項】

- 1 学習計画表を作成し、計画的に家庭学習を進めてください。
- 2 課題の取組状況は評価の対象とします。また課題の内容は定期考査の範囲に含まれます。
- 3 授業再開時（5月7日の予定）に課題を持参し、提出することとします。
- 4 選択科目については、自分が選択した科目であることを確認した上で、課題に取り組んでください。

No	科目	単位数	学習課題	備考
1	現代文B	3	『教科書』190頁からの「ワスレナグサ」及び198頁からの「食と想像力」を精読の上で、『学習課題集』56頁から58頁、及び59頁から61頁の問題を解答する。 後日『学習課題集』を提出。	
2	日本史A	2	教科書の該当ページ（P30～P39）をよく読みながら、課題プリント（P1～4）の空欄を埋めてください。前期考査の試験範囲＆評価に含まれるので、内容を理解しようとしながら教科書を読み込んで課題に取り組んでください。	・クラス番号氏名記入。授業再開後に提出のうえ、とり組み具合を評価します。 ・授業再開後に課題内容の確認テストを実施予定です。
3	政治・経済	2	政治経済の教科書・資料集等を参考にして、プリントのページ番号p1～p4を（p4の下の解答を参考に）学習し、覚えてください。簡単な解説後、小テストを実施予定です。プリントのページ番号p5は教科書や資料集の記載を参考に調べ学習をしてください。（参考にする教科書等のページは記載あり）指示事項や学習の方法については、表紙と各ページに書いてあります。※政経の課題プリントはA4用紙3枚（表裏両面印刷）です。	●3枚すべてに記名欄があるため、記名し、必ずホチキス止めをして提出すること。課題の提出は評価に含まれます。 ●表紙等に指示が書いてある通り、当該部分の小テストを後日実施予定です。
4	生物基礎	2	教科書12ページから25ページまでをよく読み、レッツトライノート生物基礎（生物基礎副教材）の第一編 生物の特徴 一問一答 1章（P.10）をノート（ルーズリーフ等可）に回答し、解答編を見て○付けをして、提出する。（授業開始後に小テストを予定）	・1枚目にクラス番号氏名を記入すること。 ・問題集に書くのではなく課題提出用のノートかルーズリーフ等で提出。評価のためすぐには返却出来ません。
5	体育	2	別紙「運動時在宅記録表」に記入。	
6	コミュ英II	4	Vivid English Communication IIの本文完成ノートのLesson1（P1～8のチェック問題まで）をすべて埋めること。前回は意味調べだけを指示していたが、今回は参考に本文訳のプリントをつけるので、内容をよくつかみ、単語や熟語の意味を調べ、できるだけたくさん自力で空欄を埋めること。	
7	数学総合α （選択）	3	改訂版リンク数学演習I・Aについて、以下の課題をレポート用紙に書きなさい。 課題①p.2～27（p.5,25を除く）の数学I部分の基本事項（各ページの上の部分、p.1を参照しなさい）を書き写し、数学Iで学習したことを復習しなさい。 課題②p.2～27の問題番号1, 5, 10, 13, 17, 21, 25, 29, 33を解きなさい。	課題は評価のため、すぐに返却できません。レポート用紙（サイズは任意、表紙にクラス、番号、氏名を書き、ホチキス止めをしなさい）で提出しなさい。
8	国語表現 （選択）	3	パスポート国語必携「表現編」第1回～第4回（88ページ～95ページ）の下の赤色の解説を読み、上の問題の解答を記入しなさい。 後日提出してもらいます。	
9	総合実践	2	登校後の指導で評価します。	
10	総合商業	3	配布された課題に取り組んでください。 6月に検定試験（会計）の受験予定者は、4月8日配付した仕訳の課題を完成させること。わからないところは教科書などを参考に解答すること。学校再開後、確認テストをおこないます。 6月に検定試験（原価計算）の受験予定者は、「3年原価計算 課題その2」を教科書や問題集を参考に解答する。 ・リテールマーケティング検定2級のプリント（各個人宛て）の解説をよく読み、マーカーを引くなどして参考にしながら、問題を解くこと。 ・情報チーム：教科書と昨年使用したテキストを参考に、e-ラーニングをする。（ITパスポート試験.com） ・全商簿記2級チーム：課題プリント（仕訳の復習）を解き、自己採点・訂正までおこなうこと。	
11	広告と販売促進 （選択）	3	配布された課題に取り組んでください。 ・リテールマーケティング検定2級のプリント（各個人宛て）の解説を参考にしながら、問題を解くこと。 【販売士3級組】 ・広告と販売促進の教科書を参考に、配布されたプリントを解答して下さい。	
12	原価計算 （選択）	3	配布された課題に取り組んでください。 6月に検定試験（原価計算）の受験予定者は、「3年原価計算 課題その2」を教科書や問題集を参考に解答する。	
13	ビジネス情報管理 （選択）	3	既習生徒：教科書と昨年使用したテキストを参考に、e-ラーニングをする。（ITパスポート試験.com） 未習生徒：教科書をよく読み、用語を勉強する。範囲は第1章・第2章・第4章。	
14	課題研究	3	登校後の指導で評価します。	
15	進路関係		前回の学年だよりで示したマスターノートのパート1を確実に完成させておくこと	

※学習課題について質問がある場合は、右のアドレスあてに送信してください。



shioko-career@od.myswan.ed.jp

【質問メールを送る際の注意事項】

- ・携帯電話をお使いの方は myswan.ed.jp を受信するドメインに設定してください。
- ・学年、クラス、番号、氏名を明記してください。